



草堂之灵

杨钩

岳麓书社

草

杨

堂

钧

之

灵

岳

麓

书

社

一九八五年长沙

草 堂 之 灵

杨 钧 著

责任编辑：徐子宏

岳麓书社出版（长沙市展览馆路14号）

湖南省新华书店发行 望城县湘江印刷厂印刷

1985年3月第1版第1次印刷

字数：170,000 印张：11,125 印数1—9,800

统一书号：11285·36 定价：1.40元

前　　言

杨钧，字重子，号白心，晚号怕翁。湖南湘潭人，生于1881年7月9日，卒于1940年10月。其兄杨度为中国近代史上一位声名颇著之政治人物，兄弟同受业于王湘绮。1903年（光绪29年）赴日本留学，1906年回国，时湖南初办新学，受聘于湘潭胡子靖、湘乡胡少潜、长沙郭洞伯，讲学数年。民国初，筑小屋于长沙东门外五里牌，颜其室曰白心草堂，自呼五里先生。终岁独居，读书、治艺，以著述为事。

杨钧于书画、金石、诗文均所擅长，其书法造诣尤深。六岁习字，即笔不离手。十三岁前，专学唐碑。之后，广习北碑，遍临汉隶，用心至勤。临碑常每日一通。毕生所临碑版达五千余通。其作书喜用长锋羊毫，紧握高悬，风驰电掣，手稳力匀，气和神足，臻于沉着而痛快之境界。其分书最具功力，学者赞之，谓可与李阳冰之篆并美。其行书自篆隶中来，遒劲飞动，龙跳虎掷，而别具风采。因功力深厚，负盛名于时。书法名家清道人等均为之倾服，与之交往甚密。

杨钧四十以后学画，成就亦显。其笔趣与明末遗老傅真山、吴塞翁、汪无端、垢道人、梅瞿山诸人相近。全用作字之法作画，笔笔强硬，笔笔灵活。不囿于专门家之森严法度，又不随意涂鸦，故其画浩浩荡荡，自然天真，毫无矫揉造作之态。杨钧对作画曾提出七条标准：一曰笔笔得清；二曰悬锋直下，笔笔干净；三曰无补笔；四曰无败笔；五曰无乱笔；六曰无死墨；七曰无浮墨，盖其经验之谈。其山水画亦见重于时。

杨钧刻印亦颇用功，章法多出于碑版古印，刀法无师承。与齐白石相聚二十余年，共同研习探讨，而自具骨相，学者称之为湘派。

杨钧笃学博闻，交游亦广，于处事、读书、治艺均有独见。其文锋芒犀利，风格明快，自成一家，大多载于《草堂之灵》。其诗各体皆工，七律尤为特出。诗稿多入《白心草堂诗集》。

杨钧又有《白心草堂金石书画》一书问世，甚获赞誉。

《草堂之灵》内容广泛，有益之论甚夥，故重刊以飨读者。然亦不无偏颇之言，希读者明察之。

颜家龙

一九八三年八月

序

有人焉，其目也昏，其耳也聋，其手也挛，其足也跛。骤而视之，似未具于人形者。世人嗤之，不以为类。虽然，目不见泰山，而察乎秋毫；耳不闻雷霆，而惊乎蚊斗；手不借匕箸，而吞乎云霞；足不出户庭，而游乎无垠之域。命其居曰“白心草堂”。地有青草，门有蛛网，而日月之光，日夜至焉。与之徘徊而逍遙者，惟老子之牛，仲尼之麟，庄周之蝶，贾生之鹏，而释迦之钵，达摩之芦，王乔之履，张华之剑，亦错杂于其间，人迹未之见也。其人也，有时而歌，有时而哭，痴顽混沌，如饮狂药。虽然，嬉笑怒骂，皆成文章，诡谲恢奇，又不可一世。故谓之为人不可也，谓之为神不可也，谓之为鬼不可也；无以名之，名之曰“草堂之灵”。戊辰十二月杨钧。

目 录

卷一

外舅尹府君墓志铭	(1)
张登寿传	(2)
参议院议员黎君墓志铭	(5)
高太公寿颂	(7)
论七律	(9)
说永字	(10)
记李	(11)
记邓	(11)
论执笔	(12)
说枚李	(13)
戒小家	(13)
重《孔羨》	(14)
去格	(15)
说篆	(15)
说碑	(16)

卷二

说墓志	(18)
-----	------

重读书	(18)
贵识	(19)
不通	(19)
辩邓	(20)
王诚	(20)
记何	(21)
学文	(21)
惜陈	(22)
惜罗	(22)
记谬	(23)
说狂	(23)
记萧	(24)
记毁板	(25)
诫毁	(25)
决疑	(26)
诫灭性	(27)
记两难	(27)
重卢孟	(28)
论歌行	(29)
轻胜	(30)
论四家	(31)
纪蠟	(31)
记夸	(32)
斥小道	(33)

哭陈	(33)
运矛	(34)
记文法	(35)
梦佛	(35)
梦碑	(36)
记譖	(37)

卷三

窃文	(38)
斥怪僻	(38)
摘《晋志》	(39)
乐隐	(40)
论画	(40)
重六家	(42)
记《九如图》	(42)
斥阎	(44)
解《论语》	(45)
记《张迁》	(46)
说忧疾	(48)
辨朔	(48)
记《史晨》	(50)
重稿	(51)
说印泥	(52)
记包	(52)

怪笔	(54)
录湘绮书屏	(55)
戒虚名	(56)

卷四

记周	(57)
录湘绮书册	(58)
录湘绮杂诗	(60)
记对	(61)
题鸡	(62)
辨书画	(62)
跋《孔羨》临本	(63)
题董	(65)
斥孙	(66)
记宋画	(66)
说健洁	(67)
审成份	(68)
记赵卷	(69)
论六法	(69)
记璧	(70)
记刘熊	(71)
说玉	(71)
说璧琮	(73)
变牛	(75)

赠曾君序	(75)
辨吉凶	(77)
记廉泉	(78)

卷五

辨蠙书	(79)
订例	(80)
说秘	(81)
奢俭	(81)
读董画	(83)
记唐志契	(83)
记傅迹	(84)
记画孽	(85)
记伪王	(86)
记房山	(87)
说大风	(89)
记王画册	(90)
论画中家数	(91)
记《石梧图》	(93)
记古玉	(94)
辨竹	(95)
记铜爨	(96)
野马	(97)
比律	(98)

卷六

论画家源流	(99)
纪题	(108)
记砚	(111)
感叶	(112)
赏鉴	(113)
记杨勉	(114)
录龚题	(115)
记伪卷	(116)
记《苏斋图》	(117)

卷七

画树法	(118)
求脱	(119)
慎题	(120)
避熟	(121)
守格	(121)
明是非	(122)
采胡义赞说	(125)
戒畏	(129)
说消长	(131)
论书画南北	(132)
论学古	(133)

论七绝	(135)
-----	-------

卷八

论改稿	(143)
说版本	(144)
斥参合	(145)
记黄龙砚	(145)
说纸	(147)
贵洁	(148)
求精	(149)
说混合	(150)
玩冰	(151)
论变化	(153)
论求学苦乐	(155)
记梁画	(155)
鼻烟	(157)
纪文宗故事	(158)
说孤陋	(163)

卷九

记刘书	(165)
记伪谷朗	(165)
阅曾札	(166)
记注《礼》	(167)

记陶	(168)
记名号	(169)
集造像	(170)
斥就易	(171)
记恽册	(172)
论重心	(173)
记赵印	(174)
记白环诗轨	(175)
记老瓦斋	(175)
论家数	(176)
写造像	(177)
记巧工	(178)
记王笺	(179)
记严李	(180)
录王书	(180)
阅何藏	(182)

卷十

记《孔褒》	(184)
论刻印	(184)
刻印诀	(186)
记《封父石》	(186)
记苏书	(187)
阅画	(188)

记帖	(189)
记古钱	(190)
记《草堂图》	(190)
记龙泓	(191)
记《华山碑》	(192)
记宋拓《孔羨》	(193)
记龜册	(194)
记古书	(195)
记查画	(196)
论摩崖	(196)
记错謬	(197)
记谶纬	(198)
汤女篇为张生妇作	(199)

卷十一

记《弘道集》	(201)
记王批	(203)
记唐碑	(204)
装书	(205)
记半人	(205)
论咏物诗	(206)
说宋学	(208)
斥渔洋	(209)
释《石堂记》	(211)

辨力	(211)
记厄	(213)
记量	(216)
记杨画	(216)
梧笙馆图	(217)
记真山	(218)
二石题志补遗	(218)
记墨晒	(219)
记颠道人	(220)
记觉斯	(220)
董画陈题	(221)
记商卣	(221)

卷十二

读《疏广传》	(223)
王撰郭序	(225)
与蔡书	(228)
胡香	(229)
际遇	(231)
准稳狠	(234)
记鼎孽	(235)

卷十三

- 集《石门颂》联 (240)

卷十四

- 金涂塔卷 (269)
记李文忠 (270)
运气 (271)
认真 (272)
记伪北苑 (273)
记变 (273)
胡册 (274)
孔子生日 (275)
记唐确慎 (276)
记异 (277)
记何廷俊 (278)
记杨正颐 (279)
天责 (280)
记吴让之 (281)
应氏墓志铭 (283)
记《石门颂》 (284)
过当 (285)
博学鸿词 (286)
新化人 (287)